

議会図書館ジャンル/形式用語集

—図書館および文書館資料用—

Library of Congress Genre/Form Terms for Library and
Archival Materials (LCGFT)

prepared by TORIUMI Keiji

toccatamarc.com

2023

株式会社トッカータ設立 20 周年記念出版, Part 5

議会図書館ジャンル/形式用語集 —図書館および文書館資料用—

Library of Congress Genre/Form Terms for Library and Archival Materials (LCGFT)

株式会社 トッカータ・新宿 (東京)・2023

©2023 Keiji Toriumi

目次

序文	1
ジャンル/形式用語の歴史	1
ジャンル/形式用語マニュアルとの併用	4
語彙の範囲	5
記入の構成要素	6
優先形用語	6
Used For (UF) 参照	6
広義語 (BT) および狭義語 (NT) の参照	7
関連語 (RT) 参照	9
スコープ・ノート (SN)	9
用語集の構成	11
“実体データ” の内容	12
ジャンル/形式用語の付与	13
ジャンル/形式用語の順序	15
特別規則のある分野	17
美術および視覚著作物	17
立法および立法経緯	18
文学	18
動画	19
ラジオ番組	21
音楽	21

序文

本書は LC (Library of Congress = 米国議会図書館) が開発し、2007 年から運用している “LCGFT (Library of Congress Genre/Form Terms for Library and Archival Materials = 図書館および文書館資料用議会図書館ジャンル/形式用語集” の説明 (この序文) と、オリジナルの LCGFT に日本語訳を追加した一覧表で構成されている。

ジャンル/形式用語は、ほとんどの件名標目が、その資料が何についてのものかを説明しているのに対し、何であるかを説明する。この序文では、ジャンル/形式用語開発の歴史と、用語の特徴と構造について説明する。

ジャンル/形式用語の歴史

議会図書館の件名標目 (LCSH) には、何十年もの長期間、そのリソースが何についてかではなく、何であるかを示す標目が含まれていた (例: ホラー映画, 探偵およびミステリー小説, 憲法)。これらの標目はリソースのジャンルや形式について言及しているが、その情報は、目録データの注記や OPAC の詳細画面で図書館利用者に明示されないことがよく起こる。

1980 年代以降、議会図書館は分野別ガイドやジャンル/形式用語のシソーラスを開発することで LCSH を補完してきた。例えば、版画・写真部門が編纂した「グラフィック資料のシソーラス (Thesaurus for Graphic Materials)」, 映画・放送・録音部門 (MBRS) が編纂した「ラジオ形式-ジャンルガイド (Radio Form-Genre Guide)」および「動画ジャンル-形式ガイド (Moving Image Genre-Form Guide)」や Martha M. Yee による「動画資料: ジャンル用語 (Moving Image Materials: Genre Terms)」などがある。さらに、アメリカン フォークライフ センター (American Folklife Center) の民族誌シソーラス (Ethnographic Thesaurus) や児童用件名標目 (Children's Subject Headings) など、議会図書館で開発された他の分野固有のシソーラスにも、ジャンル/形式用語が含まれている。議会図書館は、アメリカ図書館協会 (American Library Association) が発行した「小説、ドラマなどの個別作品への主題アクセスに関するガイドライン (Guidelines on Subject Access to Individual Works of Fiction, Drama, etc.)」や、ゲッティ美術史情報プログラム (Getty Art History Information Program) が開発し、オックスフォード大学出版局が発行した「美術&建築シソーラス (Art & Architecture Thesaurus)」など、第三者が編纂したジャンル/形式のシソーラスも利用している。

図書館界は長年にわたり、ジャンル/形式用語の有用性と価値を認識し、議会図書館に対し

て、ジャンル/形式シソーラスを作成し、その使用方針を示すよう米国議会図書館に要請していた。この要請を受け、図書館および文書館資料用議会図書館ジャンル/形式用語 (LCGFT) の開発が 2007 年に開始された。LC の目標はダイナミックで学際的な、統一性、直感性、使いやすさを備えたジャンル/形式用語の体系を開発することであった。政策標準局 (PSD) は早い段階で、各分野を別個のプロジェクトとして扱うべきであると決定した。このアプローチにより、問題の解決に応じて段階的にポリシーを変更することができ、特定の専門分野の用語をグループとして展開できるため、用語が断片的にリリースされる場合に比べて、目録作成者、参考図書館員、およびユーザーの間で生じる混乱が少なくなり、また、特定の分野やユーザーグループを中心に組織された協会など、個々の関係者との協力が可能になった。

プロジェクトは、芸術・映像作品、地図資料、「一般」資料 (辞書、百科事典など)、法律資料、文学、動画 (映画、テレビジョン番組)、音楽、非音楽録音 (主にラジオ番組)、宗教資料の 9 分野に及び、これらのプロジェクトは 2020 年 4 月までに終了した。追加の用語が必要になった場合、LC 目録作成者および件名典拠協力 (Subject Authority Cooperative (SACO) プログラムのメンバーによって提案される。同様に、LC 目録作成者および SACO メンバーは、既存の用語の改訂を提起することがある。

動画プロジェクトはその第一弾で、「Moving Image Genre-Form Guide (MIGFG)」と既存の LC 件名標目を開発のベースとした。このプロジェクトは、ジャンル/形式用語の作成において生じる問題を発見し、解決するための実験であった。そして、その問題点を解決することが、後のプロジェクトのモデルとなった。2007 年 9 月、最初の動画ジャンル/形式用語が承認され、Cataloging Distribution Service を通じて配布された。

第 2 のプロジェクトは、ラジオ番組のジャンル/形式用語に関するもので、2007 年後半に開始された。ラジオ番組ジャンル/形式ガイド (RADFG) と LC 件名標目に基づくこのプロジェクトは、最初のプロジェクトよりも小規模であったが、LCGFT に新しい分野の用語を追加する前に解決しなければならない問題を特定するのに役立った。ラジオ番組に関する最初のジャンル/形式用語は 2008 年初めに配布され、その後、シソーラスは "Field recordings" や "Test pressings (Sound recordings)" など、音楽以外の録音資料に関する用語にも拡張されている。

第 3 のプロジェクトは、地図資料を記述する用語のためのもので、2009 年初めに開始され、議会図書館の地理・地図部門と協力して行われた。2010 年 5 月、最初の地図用語が承認された。このプロジェクトで、各用語が単一の概念を表し、複数の概念を引き出すために複数の用語を割り当てる、ファセット語彙の必要性が明らかになった。また、地図プロジェクトは、LCSH の方針を再検討する最初のきっかけとなり、10 以上の形式細目が廃止された。

法律資料は 4 番目のプロジェクトで、LC が他の組織と正式に協力した最初のものであった。米国法律図書館協会 (American Association of Law Libraries) の分類・主題目録政策諮問作業部会がタスクフォースを結成し、ウィリアム・ベネマン (William Benemann) の「法律資料用ジャンル用語 (Genre Terms for Law Materials)」を出発点として、法律用語集を開発した。PSD の政策専門家、LC 全体の法律専門家、およびタスクフォースは、2010 年 11 月に用語が LCGFT に組み込まれる前に、用語と範囲に関するいくつかの細かい点を交渉した。

一般的な図書館資料に関する用語は、第 5 の用語グループとして追加された。ALA 主題アクセス委員会 (ALA Subject Access Committee) のジャンル/形式実装に関する小委員会 (Subcommittee on Genre/Form Implementation (SGFI)) は、2012 年に一般用語ワーキング グループを設立した。ワーキング グループは望ましい用語のリストを作成し、PSD とワーキング グループのメンバーによって交渉が行われた。この用語は、2015 年 1 月に LCGFT に組み込まれた。

6 番目に追加された用語グループは、音楽資料に関するものである。2009 年、音楽図書館協会 (Music Library Association) の書誌管理委員会 (現・目録およびメタデータ委員会 (Cataloging and Metadata Committee)) は、PSD と共同で音楽のジャンル/形式用語の開発を行う形式/ジャンル タスクフォース (Form/Genre Task Force) を設立した。2015 年 2 月に約 570 の用語が承認された。

文学プロジェクトは、2012 年に SGFI が LCGFT の文学用語に関するワーキング グループを結成したことから始まった。ワーキング グループと PSD の交渉の末、2015 年 5 月に約 230 の文学用語の第 1 グループが承認され、2015 年 10 月に約 150 の用語の第 2 グループが LCGFT に追加された。

宗教プロジェクトは 2015 年に終了したが、2010 年から、アメリカ神学図書館協会 (American Theological Library Association (ATLA)) がこのプロジェクトの先頭に立ち、ATLA 会員とユダヤ図書館協会 (Association of Jewish Libraries)、カトリック図書館協会 (Catholic Library Association)、東アジア図書館協議会 (East Asian Libraries) の会員、および他の関係者の努力を調整した。ATLA は PSD に宗教資料に関するジャンル/形式用語のシソーラスを提示し、交渉の結果、45 のジャンル/形式用語が LCGFT に追加された。

最後に、芸術作品および視覚作品のジャンル/形式用語を確立するプロジェクトは、北米美術図書館協会 (Art Libraries Society of North America) の目録諮問委員会 (Cataloging Advisory Committee (CAC)) と LC との共同作業であった。このプロジェクトは当初、芸術作品を表現するための用語にのみ焦点を当てていたが、アート コレクションのために

収集される資料が、必ずしも本質的に芸術的であるとは限らず、つまり、情報提供、記録、その他の目的で作成された資料（例：建築図面、トレーディングカード、写真）で、視覚的であるが必ずしも芸術的ではない素材を表現する用語の実用的な必要性から、CAC と PSD は、これらの素材を表す最上位の広義語を Visual works とすることに決定した。この決定により、LCGFT の階層は再考されることになった。かつては最上位の用語であった Motion Pictures, Television Program, Video Recording は、現在では Visual works の下の狭義語となっており、上位語の Maps も同様である。また、視覚資料を参照するいくつかの個別用語の階層も調整された。

ジャンル/形式用語マニュアルとの併用

LCGFT はジャンル/形式用語マニュアルと併用する必要がある。このマニュアルには、議会図書館のジャンル/形式用語を正しく理解し適用するために不可欠な説明が含まれている。マニュアルを構成するインストラクションシートは、LC の Web サイト <http://www.loc.gov/aba/publications/FreeLCGFT/freelcgft.html> から自由にダウンロードできる。

Library of Congress Genre/Form Terms Manual	
J 105	MARC Coding of LC Genre/Form Terms Assigned in Bibliographic and Authority Records
J 107	MARC Authority Records for LC Genre/Form Terms
J 110	Assigning Genre/Form Terms
J 113	Order of Genre/Form Terms
J 120	When to Establish a New Genre/Form Term
J 130	Changing a Term or Deleting a Genre/Form Authority Record
J 132	Deleted Term Information
J 135	Changing References in Genre/Form Authority Records
J 140	Preparation of Genre/Form Term Proposals
J 160	Authority Research for Genre/Form Term Proposals
J 162	Citation of Sources
J 170	History Notes
J 180	Form of Authorized Genre/Form Term
J 183	Parenthetical Qualifiers in Genre/Form Terms
J 186	Broader Term References
J 188	Related Term References
J 190	"Used for" References

Library of Congress Genre/Form Terms Manual	
J 195	Scope Notes
J 210	Artistic and Visual Works
J 230	Legislation and Legislative Histories
J 235	Literature
J 240	Moving Images
J 270	Radio Programs
Appendix A	Abbreviations
Appendix B	Capitalization
Appendix C	Diacritics and Special Characters
Appendix D	Punctuation

語彙の範囲

議会図書館ジャンル/形式用語 (LCGFT) は、独立した語彙であり、あらゆる件名標目システムおよび記述目録規則と組み合わせて使用することができる。当初は LCSH の一部であったが、2011 年 5 月に正式に分離された。LCGFT は、その範囲、用語の形式および適用において LCSH から大きく異なるが、LCSH の基本的な特徴である「文献的根拠」は維持している。新しいジャンル/形式の用語、または既存の用語の改訂は、新しい目録作成のために必要に応じて提案されることがあり、目録作成の対象となる資料に記載されている情報および調査に基づいている。著作や表現形を表す用語（「書誌レコードの機能要件」で定義）は、LCGFT に含めることができる。したがって、用語は著作の知的または芸術的表現を示し、また、該当する場合にはオリジナルの発行形態も示す。目録作業中の体现形の物理的キャリアは、書誌データの記述要素を通じて示される。例えば、DVD でリリースされたテレビジョン シリーズは、DVD ではなくテレビジョン番組であることを示すジャンル/形式の用語が割り当てられる。LCGFT には、例外的に体现形の用語（例: Video recordings for the hearing impaired = 聴覚障害者用ビデオ資料）が少数含まれているが、先例と考えるべきではない。

ジャンルと形式は、広義には、既知の慣例を共有するリソースのカテゴリーと定義することができる。より具体的には、ジャンル/形式用語は、リソースの目的、構造、内容、および/またはテーマを説明することができる。内容およびテーマを説明するジャンル/形式用語は、最も多く創作に言及し、通常、筋書きや設定、キャラクターのタイプなどの要素を組み合わせた一般的なレトリックを示すものである。このような用語は、創作物の主題と密接に関連している場合もあるが、それらとは区別される。

著作や表現形の他のいくつかの特徴は、ジャンルや形式と密接に関連しているが、LCGFT に明示的に含めることはできない：民族、国籍、または創作者のその他の特徴、意図する読者、創作時期、地理的な場所（例：ニュー ヨーク市を舞台とする作品）、作品の人気（例：大ヒット作）、音楽の演奏手段（例：トランペット）。また、その性質上、目録作成者や利用者の側で価値判断を必要とする用語も不適格である（例：人種差別映画）。

上記の除外された特性は、ジャンルまたは形式内に暗黙的に含まれる場合がある。例えば、第二次世界大戦後の数年間に制作された、ヨーロッパで焼け落ちた建物の外壁を撮影した映画を指す "Rubble films = 瓦礫映画" では、制作期間と地理的設定が暗黙の了解になっている。また、表現形用語と同様、LCGFT には現在、"Children's films = 児童用映画" のような技術的に範囲外の用語も含まれており、これらは先行事例とみなされるべきではない。

記入の構成要素

優先形用語

LCGFT の各用語は、1 つのジャンルまたは形式からなり、Concertos, Encyclopedias, Novels, Symphonies のように単語からなる場合もあれば、Alternative rock music, Handbooks and manuals, Papal documents, Symphonic poems, Zombie films のようにフレーズからなる場合もある。同音異義語を区別する必要がある場合、用語は括弧付きの限定語を含むことがある（例：Thrillers (Motion pictures)); Thrillers (Radio programs)）。

狭義ではなく、より広義な用語が優先される場合がある。ほとんどの文学および芸術分野では、そのジャンルや形式を大まかに示している。広義な用語に設定することで、目録作成を迅速化し、また利用者にとっても関心のある資料を見つけるために、非常に狭いサブジャンルまたは形式を検索する必要がなくなる。ただし、フランス中世の慣習法の編纂本である Coutumes のように、狭い用語が正当化され、提案されることもある。

Used For (UF) 参照

時に "see (を見よ)" 参照とも呼ばれる Used For (UF) 参照は同義語の関係を表示する。これらは優先しない用語から優先形用語にユーザーを導く。優先形用語のもとで "UF" 項目となっているが、優先しない用語を検索すると、"use" 参照として表示されている。UF 参照は同義語や異なる綴りから参照する場合もあれば、優先形用語の異形を提示する場合もある。後者の最も一般的なものは、倒置形参照で、重要な単語を前面に押し出す。

Internet comics

use **Webcomics**

[同義語]

Catalogues

use **Catalogs**

[異なる綴り]

Series, Television

use **Television series**

[重要な単語を前面に押し出す倒置形参照]

UF は、その概念に別の用語を設定することが現実的でない場合、厳密には同義ではない用語から作成されることがある。外国語の UF は、その外来の単語や語句が英語の参考資料で一般的に見られる場合を除き、英語の用語に基づいて作られることはない。

Actualités (Motion pictures)

use **Actualities (Motion pictures)**

[英語の参考資料で見られるフランス語の用語]

Scientific reports

use **Technical reports**

[同義ではないが、別個の用語を確立するのは実際的でない]

UF は過去に使用していた優先形用語からも行われる。それらの UF の後には[旧標目]という説明語が付記される。

Radio commercials

UF Radio commercials (Advertisements) [旧標目]

広義語 (BT) および狭義語 (NT) の参照

広義の用語と狭義の用語は階層的な関係を表示する。NT は BT で表されるクラスのサブグループである。BT/NT は相互関係であるが MARC の典拠レコードでは BT のみが明示的にリンクしている。NT 参照はコンピューター・ソフトウェアが生成する。

美術、地図、法律、文学、動画、音楽、宗教、および非音楽録音物の各分野には、それぞれ単一の用語があり、その分野の他のすべての用語は階層的に従属する。これらの用語は、Art; Cartographic materials; Law materials; Literature; Motion pictures; Music;

Religious materials; Television programs; Sound recordings, および Video recordings である。Art, Motion pictures, Television programs, Video recordings の用語は、「最も広範な用語」である Visual works に従属し、上記リストの他の用語は、それ自身が「最も広範な用語」である。つまり、BT を有しない。一般的な図書館資料用の用語は、10 種類の最も広範な用語 (Commemorative works; Creative nonfiction; Derivative works; Discursive works; Ephemera; Illustrated works (BT Visual works を持つ); Informational works; Instructional and educational works; Recreational works; および Tactile works) のうちの 1 つまたは複数を持つことができる。最も広範な用語を除き、すべての優先形用語は、少なくとも 1 つの BT を有する。

Literature = 文学

NT Poetry = 詩

Poetry = 詩

BT Literature = 文学

NT Religious poetry = 宗教詩

Religious poetry = 宗教詩

BT Poetry = 詩

NT Psalms = 詩編

すべての Psalms (詩編) は定義上 Religious poetry (宗教詩) である (宗教詩はクラスであり、詩編はクラスメンバーである)。しかし、すべての宗教詩が詩編であるとは限らない。同様に、すべての宗教的な詩は Poetry (詩) であるが、すべての詩が宗教的であるとは限らない。

用語は場合によって複数の階層に属し、分野をまたがることもある。Podcasts (ポッドキャスト) は 3 つの階層に属しているが、これはポッドキャストが異なるメディアから発信される可能性があることを反映している。

Podcasts = ポッドキャスト

BT Motion pictures = 映画

BT Sound recordings = 録音資料

BT Television programs = テレビジョン番組

厳密な階層構造により、ある分野のすべての用語を、上下の階層で検索することができる。

関連語 (RT) 参照

関連語は連想関係を示す。つまり、用語は知的に高度に関連しており、他の用語がユーザーにとって興味深いものであることを示すために、それらの間にリンクを提供することが望まれる。用語は、ある程度互換的に使用されたり、意味が重複したりする傾向があるが、その関係は階層的でない。RT 参照は相互的であり、各用語のレコードで明示的にリンクされている。

Census data = 人口調査データ

RT Vital statistics = 人口動態統計

Vital statistics = 人口動態統計

RT Census data = 人口調査データ

[Census data (国勢調査データ) は人口の公的数値; Vital statistics (人口動態統計) は出生や死亡などの公的記録]

ただし、同じ語や語幹で始まる用語の場合と、用語がその階層構造の最上位の用語以外の共通の広義語を持つ場合には関連語 (RT) 参照を行わない。

Animated film music = アニメーション映画音楽

Animated television music = アニメーション テレビジョン音楽

Apocalyptic films = アポカリプス映画

Dystopian films = ディストピア映画

[これらは同じ広義語 (BT) Science fiction films を持つので RT を作成しない]

スコープ・ノート (SN)

スコープ・ノートは、目録作成者が用語を割り当てる際に一貫性を維持し、利用者がその用語が求める資源を包含しているかどうかを判断するのに役立つことを目的とした定義である。一般に、用語が多くの利用者にとって馴染みのないものである場合、または、ある用語の意味について参考資料が一致しておらず、そのためその用語を LCGFT の文脈に合わせ定義する必要がある場合にスコープ・ノートが提供される。

Official gazettes = 官報

SN 法律を公布し、多くの場合、規則、公告、およびその他の公式発表を含む官報。

Peep shows (Motion pictures) = ピープ ショー (映画)
SN 小さな穴や拡大鏡を通して見ることを意図した短編映画。

2つ以上の優先形用語が密接に関連し、または意味が重複している場合には、対比的なスコープ・ノートを提供する場合がある。

Military films = 軍事映画

SN 一般的に平時における軍隊生活および軍隊に対する忠誠と規範を扱った映画。軍事衝突を題材にした映画は "War films" を見よ。

War films = 戦争映画

SN 軍事衝突を題材にした映画。一般的に平時における軍隊生活および軍隊に対する忠誠と規範を扱った映画は "Military films" を見よ。

2つの用語が混同して用いられるほど密接に関連していても、同じ広義語を持つために、関連語 (RT) 参照を作成できないときにスコープ・ノート (SN) を用意する。

Overtures = 序曲

SN 劇的声楽作品、または話された言葉による戯曲 (例: 演劇) への導入を目的とした音楽作品、および作曲者が名付けたタイトル中に "overture = 序曲" の語を含む独立作品。

BT: Art music = 芸術音楽

Preludes (Music) = プレリユード (音楽)

SN より大きな器楽作品 (例: フーガ, 組曲) への導入部となっている音楽作品、または、特定の感情、音楽的修飾、技術的問題を探求する独立した短い関連作品。劇的声楽作品または演劇への導入を目的とした音楽作品、および作曲者が名付けたタイトル中に "overture" の語を含む独立作品は "Overtures" を見よ

BT: Art music = 芸術音楽

用語集の構成

用語集は優先形で始まる“実体データ”と異形から優先形に案内する“*use* 参照”で構成されている。日本語の参照はラテン文字による読み¹を付記したうえで、オリジナルの用語と共に配列した。

実体データの例

Video games = ビデオ ゲーム

SN: プレーヤーがジョイスティック, コントローラー, キーボード, または動き検出機器などの入力機器を操作することで, ビデオ スクリーン, コンピューター モニター, モバイル機器などのグラフィクスを操作する電子ゲーム.

UF: Computer games

Console games

Electronic games

Mobile games

Online games

Telegames

Television games

Videogames

ビデオゲーム

オンラインゲーム

携帯ゲーム

コンピューター ゲーム

テレビゲーム

電子ゲーム

ビデオゲーム

モバイル ゲーム

BT: Puzzles and games = パズルおよびゲーム

LCGFT Identifier: gf2022026104

Toccatà MARC/A Identifier: a02302376

use 参照の例

Computer games

use **Video games**

¹ Japanese Romanization Table (2022) [<https://www.loc.gov/catdir/cpsd/romanization/japanese.pdf>] を使用.

“実体データ” の内容

実体データは、先頭の優先形用語（太字で表示）と、等号（=）に続く日本語訳² からなる「見出し語」で始まる。データは下記の項目からなり、優先形用語以外は字下げをし、先頭にラベル（SN:, UF: 等）を表示している。同じ項目が複数ある場合は最初の行のみ、ラベルを表示している。

- ① 見出し語 - 優先形用語および日本語訳
- ② SN: スコープ・ノート
- ③ UF: Used For (UF) 参照: 複数の場合は最初にオリジナルの用語グループ、続けて日本語の用語グループの順となっている。
- ④ BT: 広義語参照
- ⑤ RT: 関連語参照
- ⑥ NT: 狭義語参照
- ⑦ LCGFT Identifier: LCGFT 典拠レコードの識別子
- ⑧ Toccata MARC/A Identifier: Toccata MARC 典拠レコードの識別子

(例示)

Concert films = コンサート映画 ← ①

SN: ライヴの聴衆を前にした音楽コンサートの演奏を記録した映画。 ← ②

UF: In-concert films
 Live concert films
 Live-in-concert films
 演奏会映画
 コンサート実況映画
 ライヴ-コンサート映画 ← ③

BT: Filmed performances = パフォーマンス (映画記録) ← ④

RT: Musical films = ミュージカル映画 ← ⑤

NT: Rock concert films = ロック コンサート映画 ← ⑥

LCGFT Identifier: gf2011026161 ← ⑦

Toccata MARC/A Identifier: a79015492 ← ⑧

² 訳語の出典は Weblio, goo 辞書 などのオンライン辞書, Toccata MARC/A の件名標目, Web NDL Authorities の件名標目などを参照し, 原則として直訳形を優先採用した。このため, 馴染みのない日本語となったケースも一部存在する。

ジャンル/形式用語の付与

1. **一般原則.** 目録対象資源を調査・レビューした結果得られたジャンルおよび/または形式内容に対して、最も適切なジャンル/形式用語を付与する。
2. **目録上での扱い.** その資源に対する目録上での扱いに一致するジャンル/形式用語を付与する。雑誌、モノグラフ・シリーズ、または合集のセットのような継続資源の目録では、資源全体を表す用語を付与する。内容作品の目録の場合は、その内容を表す用語を付与する。
3. **個別性.** 目録対象資源中で取り上げられているジャンルおよび形式を可能な限り個別的に付与する。個別性はジャンル/形式用語自体の固有性ではなく、ジャンル/形式用語とそれを適用する目録対象資源との関連性を反映する関係概念である。例えば、詩 (Poetry) のような広い意味の用語であっても、多様な詩の形式を含むアンソロジーには個別的な用語として付与する。資源が包含するジャンルや形式と最も適合する用語を探し出すために、典拠レコード間で構築されている階層的参照構造 (⇒ 広義語 (BT) および狭義語 (NT) の参照) に従う。

確立されたジャンルまたは形式の用語に資源の内容に対する的確な用語がない場合は、より広い用語または一般的な用語を付与する (例: 空想科学恋愛小説 (science fiction romance novel) には, Science fiction, Romance fiction, Novels を付与する)。

あるジャンルまたは形式が主要部分を構成し、同じ階層構造内の異なるジャンル/形式が含まれる編集物 (compilation) の場合には、広義語と狭義語の両方を付与することができる。例えば、“Limericks (リメリック)” は “Humorous poetry (滑稽詩)” の狭義語であるが、主要部分がリメリックで構成される合集に、タイプの異なる滑稽詩が大きな割合を占めている場合には、用語 Limericks と Humorous poetry の両方を付与する。(注) 「大きな割合」には思慮深い扱いが必要である。このケースのように、階層構造にある複数レベルの用語を付与する場合には、資源に含まれる内容形式に対する適切な評価と判断がカタログに求められる。

4. **用語の数.** 目録対象資源全体を表すジャンル/形式用語を付与する。目録対象資源によって、必要な用語の数はさまざまである。用語1つで十分なこともあれば、他の用語を補足しなければならないこともある。あるジャンルまたは形式との同一性が確認できない作品にはジャンル/形式用語を付与しない。

タイトル: Beethoven encyclopedia

用語: Encyclopedias = 百科事典

タイトル: Franz Hofdemel : eine Mozart-novelle
用語: Biographical fiction = 伝記小説
Novels = 長編小説

タイトル: American crucible : race and nation in the twentieth century
歴史学書; 同一性が確認できるジャンルまたは形式用語はない。ジャンル/形式用語を付与しない

5. 分離する部分を含む資源。 解説文付きの広範な書誌または地図、または、DVD のような付属資料付きの図書などのような、分離する部分を含む資源のケースでは、重要と判断される個々の部分または物体に対するそれぞれの用語を付与する。

タイトル: Cembalo = チェンバロ : 歴史と様式の系譜
用語: Instructional and educational works = 教育訓練用著作
Art music = 芸術音楽
Filmed performances = パフォーマンス (映画記録)
Instructional films = インストラクション映画

最初の用語は文字資源部分を反映し、第 2~4 の用語は付属 DVD 部分を反映している

6. 用語の深度。 階層構造中の位置によっては、用語の範疇に含まれる狭義のジャンル/形式があり、用語を資源に適用する場合には、資源の内容全体に最も適合する用語を選択する。原則として、付与した用語の範疇に含まれるサブ-ジャンルの用語は付与しない。

タイトル: Made in England : British pop anthology
用語: Popular music = ポピュラー音楽

[演奏者: Ian Dury & The Blockheads, Joy Division, The Charlatans, T. Rex, The Beatles, Small Faces, The Specials, Pet Shop Boys, Leo Sayer, Badfinger, The Zombies, The Move, Tears for Fears, Elton John, Procol Harum, Fleetwood Mac, Rod Stewart.]
用語 Popular music に替えて、または加えて、個々の用語 rock, electronica, glam rock, 等は付与しない。

7. 2 または 3 の関連語。 ある用語の範疇に含まれる狭義のジャンル/形式が 2 または 3 で、(1) 目録対象資源にそれらの狭義語が適用でき、(2) さらにそれ以外のジャンルまたは形式が含まれない場合には、2 または 3 の狭義語ではなく、狭義語を包含する 1 つの用語のみを付与する。

タイトル: A collection of accumulative rhymes, alphabet rhymes, and counting-out rhymes
用語: Nursery rhymes = 童謡詩

[Alphabet rhymes, Counting-out rhymes, および Cumulative rhymes は全て Nursery rhymes の狭義語である]

8. **4の規則.** ある用語が広範囲に及び、各サブ-ジャンルまたは形式が広義語全体の範囲に対して小さな位置でしか占めていない場合には、広義語に含まれる4つのサブ-ジャンルまたは形式を付与することが望ましい。4つのサブ-ジャンルまたは形式を付与する。例えば、俳句、川柳、短歌、狂歌を含む詩のアンソロジーの場合は、広義語 Poetry ではなく、これら4つのサブ-ジャンルを付与する。

ただし、資源が4以上のジャンルや形式を含み、それらが同じ広義語に含まれている場合には4の規則を適用せず、広義語を付与する。

9. **タイトルに含まれる概念.** 作者または出版社によってつけられた、目録対象資源のタイトルおよびサブタイトルには、しばしばジャンルおよび/または形式が表示されていることがある。目録対象資源のジャンルおよび/または形式を的確に表現していて、情報検索に有用な場合にはタイトルおよびサブタイトル中の各ジャンルまたは形式を用いる。この原則の適用に際して下記の視点を判断基準に用いる：

- (1) タイトルが一般的でも実際の作品内容がより個別的なジャンルおよび/または形式である場合には、個別的なジャンルまたは形式を付与する。
- (2) タイトルページに多数のジャンルおよび/または形式を目次のような体裁で一覧表示してある場合には、これらを目次として扱う。

10. **追加的な用語.** 複雑な状況にある目録対象資源、または特定分野用のジャンル/形式用語がある場合には、用語の追加が必要となる。特別な状況の扱い方を説明しているスコープ・ノート (⇒ スコープ・ノート (SN)) の指示に従う。また、美術および視覚著作物、立法および立法経緯、文学、動画、ラジオ番組、音楽資源には追加的な用語がある。

11. **客観性.** 目録対象資源についての個人的価値観による用語の付与は避けなければならない。目録対象資源の作品内容評価に個々のカタログラーの知識および判断が伴うのは必然ではあるが、作者や出版社の意図に従い、可能な限り判断的要素を排除して用語を付与する。

12. **細目.** ジャンル/形式用語には、出来事、地理、時代、形式などの細目はない。

ジャンル/形式用語の順序

1. **一般原則.** 資源の主要なジャンルまたは形式を表すジャンル/形式用語を最初に付与する。もし主要なジャンルまたは形式を単独の用語で表すことができない時には、その主要な

ジャンルまたは形式に対して2つの用語を第1, 第2の用語として一緒に付与する.

タイトル: Inside out & back again
用語: Novels in verse = 韻文小説
Interviews = インタビュー

[作者へのインタビューを含む韻文による小説; 主要部分は Novels in verse]

タイトル: Die Meistersinger von Nürnberg
用語: Operas = 歌劇
Live sound recordings = ライブ録音資料
Librettos = リブレット

[リブレットを取めたブックレットと共にリリースされた歌劇のライブ録音; Operas が主要ジャンル/形式で, 最初の2つの用語の組み合わせで「歌劇上演のライブ録音」を表している]

タイトル: Bol'shoĭ teatr Rossii v biografiiakh artistov khora : éntsiklopedicheskiĭ slovar' / I.N. Parfénova = The Bolshoi Theatre of Russia in choir artists' biographies : encyclopedic dictionary
用語: Biographies = 伝記
Dictionaries = 辞書

形式を表す2つの別個の用語が付与されている

2. 主要なジャンルまたは形式のない資源. 目録対象資源に主要なジャンル/形式がない場合は, 適切な用語を有用と思われる順序で付与する.

タイトル: Harry Potter and the Order of the Phoenix
用語: Fantasy films = 幻想映画
Fiction films = フィクション映画
Film adaptations = 映画翻案

同名の小説の映画翻案

タイトル: The symphonies, the piano concertos, the violin concerto, 3 overtures
用語: Symphonies = 交響曲
Concertos = 協奏曲
Overtures = 序曲

特別規則のある分野

美術および視覚著作物

視覚著作物は、視覚を通じて認識されるものであり、自然発生的なものではなく、創作されたものである。視覚著作物は、純粋に美的または芸術的な理由で創作される場合もあれば、情報提供、教育などの目的で創作される場合もある。

美術は視覚著作物の一部であり、特に技術や想像力を駆使して美的または芸術的な理由で創作された物、環境、体験を指す。美術と装飾芸術の両方を含む。

芸術的・視覚著作物に関する用語は、主に、視覚的・芸術的作品の一部を収集する一般的なライブラリーの資源へのアクセスを提供することを目的としている。このため、広義の用語のみが設定されている。LCGFTを使用することを選択した美術館または図書館は、この用語集がその目的にとって十分具体的でない、または詳細でない判断するかもしれないので、LCGFTの代わりに、またはLCGFTに加えて、視覚資料専用の語彙を使用することが奨励される。他の語彙の例としては、グッティ研究所の "Art & Architecture Thesaurus" や、米国議会図書館の Prints and Photographs Division が出版している "Thesaurus for Graphic Materials" がある。

1. **用語の選択.** 一般原則 (⇒ジャンル/形式用語の付与) および以下の特別規定に従って、芸術的・視覚著作物にジャンル/形式用語を割り当てる。
2. **オリジナル作品.** オリジナルの芸術作品や視覚作品にジャンル/形式用語を割り当てる。

タイトル: Photographs of American and Australian soldiers in Australia and New Guinea, World War II

用語: Documentary photographs = ドキュメンタリー写真

オリジナル写真のコレクション

3. **複製.** 複製物の形式および/またはジャンル、あるいは複製物を含むより大きな作品の形式および/またはジャンルを表すジャンル/形式用語を割り当てる。オリジナルの作品を表すジャンル/形式用語は付与しない。

タイトル: "ヴァン・ゴッホ展"目録

用語: Exhibition catalogs = 展覧会カタログ

["絵画" ではない]; ヴァン・ゴッホの絵画の複製を収めた展覧会カタログ

立法および立法経緯

立法は議会を通過した個々の法律文書、および、そのような法律の合集である。合集は全般的なものか (例: the United States code = 合衆国法典), ある時事問題を中心に組織されるか (例: ビジネスに関連する管轄権の法律), または特定の会期に議会で成立した法律で構成される。

立法経緯は、ある法令の成立過程における、公聴会、報告書、一般討論、等の記録文書の合集である。立法経緯は、個々の法律の法的内容の決定過程に対して重要である。

1. 立法.

(a) 立法の文書. 議会で成立した、個々の法律文書、全般的または時事問題の法典 (topical codes) および法律の合集に対して、用語 Statutes and codes (法令および法典) を付与する。資源がより特殊なタイプの立法で構成されている場合は、より特定の用語を付与する。

タイトル: City of Des Plaines zoning ordinance.

用語: Municipal ordinances = 条例

タイトル: Bylaw 13333: smoking bylaw / City of Edmonton

用語: By-laws = 定款

Municipal ordinances = 条例

(b) 立法文書への注釈. 立法文書とその注釈を含む資源に対して、一般的に用語 Law commentaries (法律逐条注釈) を付与する。さらに検索上で必要ならば、立法文書に対する用語 (上記 (a) を見よ) を付与する。

2. **立法経緯.** 1 または複数の立法経緯を含む資源には、用語 Legislative histories (立法経緯) を付与する。

文学

文学の資源は一般原則 (⇒ジャンル/形式用語の付与) に従ってジャンル/形式用語を付与するが、ある特定の文学の資源では、他の資源と異なった扱いをする必要がある。

1. **小説など**. 一般原則の規定に従って付与する用語に加え, (一見してわかるほど) 明白な場合には資源の長さ (分量) を示す用語を付与する (例えば Novels = 長編小説; Novellas = 中編小説; Short stories = 短編小説; Flash fiction = フラッシュ フィクション)

タイトル: 黒猫 ; アッシャー家の崩壊 / Edgar Allan Poe

用語: Horror fiction = ホラー小説

Short stories = 短編小説

2. **詩**. 目録対象資源の表面的調査で, すぐ思い浮かぶジャンル/形式用語を付与する一般的指針は, 詩に対しては特に重要である. 個々の詩および詩のコレクションとともに, 主としてタイトル, 序文, 表紙上の情報などは, その詩が特定のジャンルまたは形式かどうかの判定に役立つ. もし表面的調査で特定のジャンルまたは形式かどうか決められないときは, 用語 Poetry = 詩 を付与する.

タイトル: Sonnets / William Shakespeare

用語: Sonnets = ソネット

タイトル: ペトラルカ恋愛詩選 / ペトラルカ ; 岩崎宗治 編訳

用語: Love poetry = 恋愛詩

カタログガーが, 学問上で, あるいは教養的な背景から, 詩または詩のコレクションのジャンルまたは形式を知っている場合には, そのジャンル/形式に対する 1 または複数のジャンル/形式用語を付与する.

タイトル: オデュッセイア / ホメロス

用語: Epic poetry = 叙事詩

動画

動画 (Moving images) は音声付き, または無音声の動く画像を記録することで創作される (例: 映画, テレビジョン番組, ストリーミング・ビデオ). この文書およびジャンル/形式用語自体で使用している「映画=film」は, 映画フィルム, ビデオ, デジタル媒体で最初に記録および公開・頒布された資源を指している. 用語「テレビジョン番組」は, テレビジョン放送を意図した資源を指している.

1. **フィクションまたはノンフィクション**. フィクションかノンフィクションかを区別する

ために、下記のリストから用語を1つ付与する。

- Fiction films = フィクション映画
- Nonfiction films = ノンフィクション映画
- Fiction television programs = フィクション テレビジョン番組
- Nonfiction television programs = ノンフィクション テレビジョン番組

タイトル: 永遠の0(ゼロ), c2013

用語: War films = 戦争映画
Film adaptations = 映画翻案
Fiction films = フィクション映画

タイトル: Survivor : Thailand

用語: Survival television programs = サヴァイヴァル テレビジョン番組
Nonfiction television programs = ノンフィクション テレビジョン番組

2. 映画の長さ. 映画には、「Short films = 短編映画」または「Feature films = 長編映画」のいずれかを付与する。短編映画とは上映時間が40分未満の映画、長編映画は40分以上のフル・サイズの映画と定義されている。

3. 障害を持つ人々のための動画資源.

(a) 聴覚障害. 字幕や手話を聴覚障害者のために追加した動画資源に対して、次の2つの用語の1つを付与する: Films for the hearing impaired = 聴覚障害者用映画, または Television programs for the hearing impaired = 聴覚障害者用テレビジョン番組.

字幕が別の言語への単なる翻訳で、聴覚障害者への補助ではない場合には、これらの用語を付与しない。

(b) 視覚障害. 視覚障害者のために音声による解説を追加した動画資源に対して、次の2つの用語の1つを付与する: Films for people with visual disabilities = 視覚障害者用映画, または Television programs for people with visual disabilities = 視覚障害者用テレビジョン番組.

(注) 上記セクション (a)-(b) の説明中で引用している用語はジャンル/形式用語ではない。例外として LCGFT/TMGFT に含まれている。

ラジオ番組

ラジオ番組は電波に乗せて音声を放送した、または放送を意図した録音物である。

ラジオのジャンル/形式用語には、本来フィクションかノンフィクションかを内在しているものがある (例: Historical radio programs = 歴史ラジオ番組; Public affairs radio programs = 公共問題ラジオ番組)。その他の用語はフィクションかノンフィクションかを区別せずに用いられる (例: Religious radio programs)。後者の用語を使用する際には、フィクションかノンフィクションかを区別するために、ジャンル/形式用語を付与する。

タイトル: 西鶴物語 : 世はぬき取りの観音の眼 / 井原西鶴. 雨月物語 : 浅芽が宿 / 上田秋成

用語: Radio adaptations = ラジオ翻案
Fiction radio programs = フィクション ラジオ番組

タイトル: ラジオ深夜便 : CD セレクション. 辛いときでも幸せなつもり / 山崎陽子

用語: Interviews = インタビュー
Nonfiction radio programs = ノンフィクション ラジオ番組
Radio serials = ラジオ シリーズ

音楽

1. **音楽のジャンル/形式用語.** 音楽に対するジャンル/形式用語の多くは、議会図書館件名標目 (LCSH) 中に存在する用語から派生している。シソーラスの階層構造の間隙を埋めるために、新たな用語が付加された。演奏手段はジャンルや形式ではないので、ジャンル/形式用語に演奏手段は含まれていない。

音楽のジャンル/形式用語は本格的シソーラス構造として構築されている。最高レベルの用語を除き、各用語には最低限1つの広義語 (BT) を持っている。音楽の場合、トップ・タームは「Music = 音楽」である。音楽シソーラスに含まれる用語の一部は、音楽シソーラス以外のシソーラスの用語を BT に持つ場合がある。

Teaching pieces (Music) = 教育用小品 (音楽)
BT Music = 音楽
BT Instructional and educational works = 教育訓練用著作

2. **用語の選択.** 語彙中の最も特定の適切な用語を選ぶ。目録作業中の作品が、異なる階層構造からの2つのジャンル/形式を混成している場合、または複数のジャンル/形式を例示

している場合には、必要な数のジャンル/形式用語を付与する。

- 芸術歌曲.

用語: Songs = 歌曲

Art music = 芸術音楽

[無伴奏の独唱歌曲, または大きなアンサンブル伴奏の歌曲]

または

用語: Songs = 歌曲

Chamber music = 室内楽

[重唱歌曲, または室内楽編成の伴奏による独唱歌曲]

- ポップ・ソングのアルバム.

用語: Songs = 歌曲

Popular music = ポピュラー音楽

- 独唱のためのヴィルレー.

用語: Virelais (Formes fixes) = ヴィルレー (歌曲定型)

Monophonic chansons = 単旋律シャンソン

- アイルランドの伝統的な酒宴の歌.

用語: Drinking songs = 酒宴の歌

Folk songs = 民謡

記譜された音楽 (楽譜) に対して, その音楽作品を説明するジャンル/形式用語に加え, 楽譜のフォーマットに対する, 1 または複数の適切な用語を付与する。

- ヴォーカル・スコア.

用語: Vocal scores = ヴォーカル スコア

- 弦楽四重奏のスコアおよびパート譜.

用語: Scores = スコア

Parts (Music) = パート譜 (音楽)

- ピアノ独奏曲.

用語: Scores = スコア

録音資料は, 楽譜と類似した階層構造を持っていないので, 特定タイプ (例: Live sound recordings = ライヴ録音資料) でない個々の録音資料には "Sound recordings = 録音資

料" を付与しない。ただし、「"スタジオ"または"セッション"録音」と明記されている場合には "Studio recordings = スタジオ録音資料" を付与する。

- 歌劇のライブ録音。

用語: Operas = 歌劇

Live sound recordings = ライブ録音資料

3. 特定の用語.

(a) "Art music = 芸術音楽" と "Folk music = 民俗音楽". 芸術/民俗を区別しない文化の音楽には, "Art music = 芸術音楽" または "Folk music = 民俗音楽" を使用しない. このような区別の有無が不明確な文化の音楽に対しても, これらの用語を使用しない.

"Art music = 芸術音楽" は, 芸術音楽の階層構造中のより特定の用語では説明できない場合 (例: クラリネットのための演奏会用小品), または, その芸術音楽作品を説明する用語が芸術音楽の階層構造に存在しない場合に使用する.

- ハープシコードのためのジグ.

用語: Jigs (Dance music) = ジグ (舞曲)

Art music = 芸術音楽

- イングランドの伝統的なジグ.

用語: Jigs (Dance music) = ジグ (舞曲)

Folk music = 民俗音楽

(b) "Chamber music = 室内楽". "Chamber music = 室内楽" (またはその狭義語のひとつ) を, 個々の楽器/声の用語および/または不特定アンサンブルの用語 (例: bowed string ensemble = 弓奏弦楽アンサンブル) で記述されている演奏手段による, 2 またはそれ以上の演奏者のための芸術音楽作品に対して用いる. 一般的には下記のようなケースでは "Chamber music = 室内楽" を使用しない.

- 大規模アンサンブル (例: orchestra = 管弦楽, band = 吹奏楽, chorus = 合唱)
- 独奏者/独唱者のための音楽

(c) "Arrangements (Music) = アレンジメント (音楽)". 1 または複数の "編曲" 資源に対して "Arrangements (Music) = アレンジメント (音楽)" を用いる. 加えて, 編曲されたオリジナル作品に特定のジャンル/形式があり, 編曲後もその特質が保たれている場合には, 必要な数のジャンル/形式用語を付与する.

タイトル: Arpeggione sonata / Schubert, 2007 (Yuri Bashmet, viola ; Mikhail Muntian, piano)

用語: Sonatas = ソナタ
Arrangements (Music) = アレンジメント (音楽)

4. 議会図書館音楽演奏手段シソーラスの用語 (lcmpt/tmmpt) との使用. ジャンル/形式用語は演奏手段の用語 (lcmpt/tmmpt) と一緒に使用する.

タイトル: Complete grand method / Arban ; revised by Kiyonori Sokabe = 金管教則本 / アーバン (ISM collection : international standard methods. Trumpet/Cornet (or other brass instruments in treble clef))

用語: Methods (Music) = メソッド (音楽)
Scores = スコア

演奏手段の用語: trumpet = トランペット (1)
cornet = コルネット (1)

5. 議会図書館件名標目 (lcsh/tmsh) との使用. ジャンル/形式用語が完全に実装され, ジャンル, 演奏手段と共に, 地域, 時代, および創作者, 関係者, 聴衆や観客の属性の用語の作成方法が確立されるまで, 件名標目として作成・展開される標目を継続して使用する.

タイトル: Suite hellénique : pour quatuor de saxophones / Pedro Iturralde. Edition révisée 2000. Paris, France : Éditions Henry Lemoine, [2000], ©1989, ©2000

件名標目: Suites (Saxophones (4))--Scores and parts = 組曲 (サクソフォン (4))--スコアおよびパート譜
Woodwind quartets (Saxophones (4))--Scores and parts = 木管四重奏曲 (サクソフォン (4))--スコアおよびパート譜

用語: Suites = 組曲
Chamber music = 室内楽曲
Scores = スコア
Parts (Music) = パート譜 (音楽)

